

評価基準

評価は以下の2つの観点からそれぞれ4段階（A(優):Excellent, B(良):Good, C(可):Fair, D(不可):Poor）で行った。

- ① 研究実施状況（人材配置の適切性、研究手法・使用する装置の独創性、プロジェクトの活動状況など）
- ② 研究成果*の意義と将来性（独創性、インパクト及び波及効果など）

研究成果*：論文、特許、開発機器、データベースなどを含むあらゆる結果、未公開のものも含む。

This page updated on August 27, 2004
Copyright©2004 Japan Science and Technology Agency.
www-admin@tokyo.jst.go.jp

[← 前へ戻る](#)